



2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年1月27日

上場会社名 東邦瓦斯株式会社

上場取引所 東名

コード番号 9533 URL <https://www.tohogas.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 増田 信之

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 小澤 勝彦

TEL 052-872-9341

四半期報告書提出予定日 2023年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	486,016	44.6	21,207	645.3	24,012	333.7	17,240	341.6
2022年3月期第3四半期	336,124	11.1	2,845	81.4	5,536	68.6	3,904	69.9

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 14,232百万円 (36.9%) 2022年3月期第3四半期 10,393百万円 (59.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	164.02	
2022年3月期第3四半期	37.00	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	718,183	390,382	54.4
2022年3月期	655,593	382,751	58.4

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 390,382百万円 2022年3月期 382,751百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期		27.50		30.00	57.50
2023年3月期		30.00			
2023年3月期(予想)				30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	680,000	32.0	25,000	40.0	29,000	32.3	21,000	35.8	199.77

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2. 業績予想の詳細については、本日(2023年1月27日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、【添付資料】P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期3Q	105,256,285 株	2022年3月期	105,256,285 株
------------	---------------	----------	---------------

期末自己株式数

2023年3月期3Q	135,048 株	2022年3月期	155,339 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期3Q	105,112,292 株	2022年3月期3Q	105,509,865 株
------------	---------------	------------	---------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

四半期決算補足説明資料の入手方法

四半期決算補足説明資料については、決算発表後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期末のお客さま数は、ガス・LPG・電気の合計で前年同四半期末と比べて4万3千件増加し290万8千件となりました。ガスのお客さま数は、同2万2千件減少し174万7千件となりました。LPGのお客さま数は、同2千件減少し60万件となりました。電気のお客さま数は、同6万7千件増加し56万1千件となりました。

ガス販売量は、家庭用における高気温や巣ごもり需要の反動減に加え、業務用等における部品供給不足による生産稼働減等により、前年同四半期と比べて2.9%減少し24億9千万m³となりました。LPGの販売量は同0.9%減少し33万2千トン、電気の販売量は同14.5%増加し16億6千1百万kWhとなりました。

売上高は、前年同四半期と比べて1,498億9千2百万円増加し4,860億1千6百万円となりました。売上原価は、同1,320億9千4百万円増加し3,714億2千4百万円となりました。供給販売費及び一般管理費は、前年同四半期並みの933億8千4百万円となりました。これらの結果、経常利益は前年同四半期と比べて184億7千5百万円増加し240億1千2百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同133億3千6百万円増加し172億4千万円となりました。

当第3四半期は、ガス販売量の減少や電気事業の調達費上昇による収支悪化があったものの、前年の期ずれ差損の反動等により、前年同四半期と比べて大幅な増益となりました。

(単位:百万円)

	当第3四半期 (2022/4~2022/12)	前年同四半期 (2021/4~2021/12)	対前年同四半期比較	
			増減	増減率
売上高	486,016	336,124	149,892	44.6%
売上原価	371,424	239,329	132,094	55.2%
供給販売費及び一般管理費	93,384	93,948	△564	△0.6%
営業利益	21,207	2,845	18,361	645.3%
経常利益	24,012	5,536	18,475	333.7%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	17,240	3,904	13,336	341.6%

(注) 原油価格(全日本CIF価格): 107.9ドル/バレル(対前年同四半期比較: 33.9ドル高)
為替レート(TTMレート): 136.5円/ドル(対前年同四半期比較: 25.4円安)

(参考1) お客さま数及び販売量

	単位	当第3四半期 (2022/4~2022/12)	前年同四半期 (2021/4~2021/12)	対前年同四半期比較		
				増減	増減率	
四半期末お客さま数合計	千件	2,908	2,865	43	1.5%	
	ガス ^{※1}	1,747	1,769	△22	△1.3%	
	LPG ^{※2}	600	602	△2	△0.3%	
	電気	561	494	67	13.6%	
販売量	ガス	百万m ³	2,490	2,564	△74	△2.9%
	家庭用	百万m ³	349	378	△29	△7.7%
	業務用等	百万m ³	2,141	2,186	△45	△2.0%
	LPG	千トン	332	335	△3	△0.9%
	電気	百万kWh	1,661	1,451	210	14.5%
平均気温	℃	20.3	19.7	0.6	—	

※1 小売契約件数、※2 配送受託件数含む

(参考2) 設備投資額等の状況

(単位: 億円)

	当第3四半期 (2022/4~2022/12)	対前年同四半期(末) 比 較	対前期末 比 較
設備投資額 (投融資を含む)	359	△18	
減 価 償 却 費	272	△0	
有 利 子 負 債 残 高	1,809	315	400

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前期末比 625 億 9 千万円の増加となっております。これは、棚卸資産が増加したことなどによるものです。

負債は、前期末比 549 億 5 千 8 百万円の増加となっております。これは、支払手形及び買掛金が増加したことなどによるものです。

純資産は、前期末比 76 億 3 千 1 百万円の増加となっております。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益を 172 億 4 千万円計上したことなどによるものです。

これらの結果、自己資本比率は前期末の 58.4%から 54.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の原油価格 90 ドル/バレル、為替レート 135 円/ドルの前提で、売上高は 6,800 億円、営業利益は 250 億円、経常利益は 290 億円、親会社株主に帰属する当期純利益は 210 億円を見込んでおります。足元の状況を踏まえて原油価格前提を見直したこと (110→90 ドル/バレル) に伴う原料価格の値下がり織り込み、利益を上方修正しております (営業利益+71 億円、経常利益+70 億円、親会社株主に帰属する当期純利益+55 億円)。なお、お客さま数及び販売量は前回公表見通しから変更しておりません。

(単位: 億円)

	通 期 (2022/4~2023/3)	前 期 (2021/4~2022/3)	対前期比較	
			増 減	増減率
売 上 高	6,800	5,153	1,646	32.0%
営 業 利 益	250	178	71	40.0%
経 常 利 益	290	219	70	32.3%
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 当 期 純 利 益	210	154	55	35.8%
設備投資額 (投融資を含む)	714	603	110	18.3%
減 価 償 却 費	368	365	3	1.0%

(注) 前回 (2022 年 10 月 27 日公表) 見通し

- ・前提: 原油価格 110 ドル/バレル、為替レート 135 円/ドル
- ・売上高 6,800 億円、営業利益 190 億円、経常利益 230 億円、親会社株主に帰属する当期純利益 160 億円

(参考) お客さま数及び販売量

	単位	通 期 (2022/4~2023/3)	前 期 (2021/4~2022/3)	対前期比較		
				増 減	増減率	
期 末 お 客 さ ま 数 合 計	千件	2,937	2,873	63	2.2%	
ガ ス※ ¹	〃	1,757	1,756	1	0.1%	
L P G※ ²	〃	606	603	2	0.4%	
電 気	〃	574	514	60	11.6%	
販 売 量	ガ ス	百万m ³	3,575	3,613	△38	△1.0%
	L P G	千ト	481	486	△5	△0.9%
	電 気	百万 kWh	2,358	2,126	232	10.9%

※1 小売契約件数、※2 配送受託件数含む

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がありますことをご承知おきください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	64,266	60,884
供給設備	145,329	133,881
業務設備	26,879	30,733
その他の設備	48,155	48,310
建設仮勘定	20,989	21,531
有形固定資産合計	305,619	295,341
無形固定資産		
その他	10,894	11,916
無形固定資産合計	10,894	11,916
投資その他の資産		
投資有価証券	112,444	124,575
退職給付に係る資産	23,206	24,193
その他	32,957	43,845
貸倒引当金	△84	△71
投資その他の資産合計	168,524	192,543
固定資産合計	485,038	499,801
流動資産		
現金及び預金	32,298	36,892
受取手形及び売掛金	73,093	90,808
棚卸資産	21,942	49,451
その他	43,640	41,661
貸倒引当金	△420	△432
流動資産合計	170,555	218,382
資産合計	655,593	718,183

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
固定負債		
社債	50,000	67,500
長期借入金	48,716	57,659
ガスホルダー修繕引当金	1,291	1,343
保安対策引当金	19,045	16,901
器具保証引当金	620	433
退職給付に係る負債	5,919	6,071
その他	20,329	23,762
固定負債合計	145,922	173,672
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	35,664	24,391
支払手形及び買掛金	36,822	58,768
短期借入金	2,935	2,549
未払法人税等	5,949	6,263
その他	45,549	62,155
流動負債合計	126,919	154,128
負債合計	272,842	327,801
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,072	33,072
資本剰余金	8,387	8,387
利益剰余金	268,374	278,948
自己株式	△499	△433
株主資本合計	309,335	319,975
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	43,731	41,029
繰延ヘッジ損益	15,511	8,127
為替換算調整勘定	3,252	10,956
退職給付に係る調整累計額	10,920	10,294
その他の包括利益累計額合計	73,416	70,407
純資産合計	382,751	390,382
負債純資産合計	655,593	718,183

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
売上高	336,124	486,016
売上原価	239,329	371,424
売上総利益	96,794	114,591
供給販売費及び一般管理費	93,948	93,384
営業利益	2,845	21,207
営業外収益		
受取利息	152	288
受取配当金	2,140	2,236
受取賃貸料	451	454
雑収入	728	1,685
営業外収益合計	3,472	4,665
営業外費用		
支払利息	551	706
貸付金評価損	—	720
雑支出	229	433
営業外費用合計	781	1,860
経常利益	5,536	24,012
税金等調整前四半期純利益	5,536	24,012
法人税等	1,632	6,771
四半期純利益	3,904	17,240
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,904	17,240

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
四半期純利益	3,904	17,240
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	677	△2,702
繰延ヘッジ損益	4,554	△7,492
為替換算調整勘定	1,294	6,828
退職給付に係る調整額	△275	△620
持分法適用会社に対する持分相当額	237	978
その他の包括利益合計	6,488	△3,008
四半期包括利益	10,393	14,232
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,393	14,232
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算 : 税金費用については、税金等調整前四半期純利益に当連結会計年度の見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等に含めて記載しております。

(会計方針の変更)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ガス	LPG・ その他 エネルギー	電気	計				
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	210,992	63,274	42,473	316,741	19,382	336,124	—	336,124
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,670	1,267	200	3,139	13,210	16,350	△16,350	—
計	212,663	64,541	42,674	319,880	32,593	352,474	△16,350	336,124
セグメント利益又は損失 (△)	△2,057	△192	1,803	△447	2,326	1,878	966	2,845

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、LNG受託加工、不動産の管理・賃貸、プラント・設備の設計施工、総合ユーティリティサービス事業、住宅設備機器の販売、情報処理、リース、天然ガス等に関する開発・投資等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額966百万円は、セグメント間取引消去額です。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ガス	LPG・ その他 エネルギー	電気	計				
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	307,289	77,287	78,223	462,799	23,216	486,016	—	486,016
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,528	1,321	289	5,139	13,160	18,299	△18,299	—
計	310,817	78,609	78,512	467,939	36,376	504,315	△18,299	486,016
セグメント利益又は損失 (△)	25,464	△302	△8,385	16,776	3,294	20,070	1,136	21,207

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、LNG受託加工、不動産の管理・賃貸、プラント・設備の設計施工、総合ユーティリティサービス事業、住宅設備機器の販売、情報処理、リース、天然ガス等に関する開発・投資等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額1,136百万円は、セグメント間取引消去額です。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。